

2018Japan National Team Report ”選手”



報告者	クラブ 広島セーリングスクール 学年 中学2年 氏名 前田 月里		
大会名	2018 Optimist Asian and Oceanian Championship		
開催地	Ngwe Saung Yacht Club & Resort, Myanmar		
大会期間	2018/11/10 ~18		
セールNo	JPN 3344	最終順位	39位

- 帰国後1ヶ月以内に、チームでまとめた上、海外派遣担当までメールにて送付して下さい
- JODA理事会にて確認の後、ホームページに公開します
- 記入時の注意点
 1. このレポートは今後海外派遣レースに参加する選手、役員また日本のジュニアのための資料です
 2. なるべく詳細に記入して下さい
 3. 大会本部や運営、他国や他国選手また特定の個人を批判するような記述はしないで下さい
- 写真資料について
 1. このレポートを補足する資料として必要な場合は、文中に貼り付けて下さい
 2. 他国のOP艇を接近して撮影することを禁止します

気温、水温、ウエアについて	ラッシュで過ごせるくらい、暑かった。 水温も暖かった。
海面(湖面)の特徴や風の傾向	風は弱く、波はなかった。 陸風の時は、よくふれた。
セッティングで注意したこと	海上計測を考慮して、ブラックバンドやガラミの調節をした。
セーリングで注意したこと	風に合わせてセールの調節を細かくした。
海上で練習したこと	セーリング練習。 チームみんなで、スピード練習をした。5人ずつに分かれて、練習をした。

実際のスベリはどうでしたか？	いつも乗っている艇とはメーカーが違ったが、スピードは上位選手と変わらなかった。
スタートは、どうでしたか？	悪かった。全く、まともなスタートができなかった。
コース戦略はどうでしたか？	ふれにあわせて走った。ブローの見える方へ行くようにした。
自分より上位の選手との違いは？	上位のタイなどはまずタックが違った。 スタートも上位の選手は上手だった。
国内の練習で役立ったこと	スピード練習。 ミャンマーと同じような風の所でいつも練習しているのでスピードだけは引けを取らなかった。
国内の練習で足りなかったこと	スタート練習。 スタート練習をしていたが、もっと考えて練習をするべきだった。
印象に残った外国選手は？	タイの選手。 スタート、コースの引き方が参考になった。 タックも上手だった。
行く前と、行ってからで違ったことはありましたか。	レベルの高いレースに出場したことで、自分の課題をたくさん見つけることができた。
今後の課題と目標は？	今回見つけた自分の課題を1つ1つ改善していきたい。 海外レースで学んだことを国内のレースでも活用していきたい。
JODAへの要望	特になし。
その他	特になし。

ご協力ありがとうございました

JODA 海外派遣委員会